

みどり森インタークリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタークリターによる四方山話のコーナー。みどり森で起こった出来事や面白いこと、ピックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

「コウ コウ コウッ は誰の声？」

今号の担当：坂本泰江（きんちゃん）

スタッフが常駐する案内所は、いつも窓が開いているので、室内にいても野外からいろいろな生き物の声が届きます。谷戸に響くウグイスの声、池に来たカワセミの声、シュレーゲルアオガエルの軽快な声など。声も大事な生き物出現情報になるので、スタッフはいつも聞き耳を立てています。

ある夕方、遠くから甲高いコウコウコウッ、という聞きなれない声がしてきました。スタッフは「今何？」と顔を見合わせます。「コウ」を3・4回連続しては沈黙を繰り返しながら、声は次第に近づいてきます。窓の外を見るも飛ぶ鳥の姿はなく、林の中を水平に移動しながら案内所の裏手を通過して行きそうです。その先には展望広場が。鳥ではなく四足動物か？

「よし、見に行ってやろう！」と案内所を飛び出したのはスタッフのマイマイ。猛スピードで広場への階段を駆け上がり、マイマイが広場のさらに先の薄暮の畠に見た声の主は……キツネでした。

これが俗にコンコンと表現されるキツネの声なんだ、とわかったと同時に、みどり森がキツネが登場する昔話や童話の世界に引き込まれたようで、しみじみ感動した出来事でした。

＜登場動物＞

- ①マイマイ：力仕事、瞬発力ビカイチスタッフ。
- ②キツネ：種名ホンドギツネ。雑食性でネズミなどの小型動物や木の実などを食べる。
狭山丘陵が開発などで環境が変化した一時期（1960年代ごろ）は激減もしくは絶滅したとも言われていたが、1980年代よりぼつぼつ記録されるようになる。

さいたま緑の森博物館 利用案内



狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

HP <https://saitama-midorinomori.jp/>
※ QRコードから開けます

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館）
祝日の翌日、年末年始

所在地 埼玉県入間市宮寺889-1

電話・FAX 04-2934-4396

アクセス 公共交通機関をご利用の場合、
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行き
または「金子駅入口」行き乗車、約25分
「荻原バス停」下車、徒歩約10分
※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。



緑の森博物館の 利用ルール

緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 犬などのペットを放さないでください。（犬の後始末もしっかりと行いましょう）
- 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- ラジコンやドローンは使わないでください。

さいたま緑の森博物館ニュースレターは、みどり森の様々な情報を年4回お届けいたします

さいたま緑の森博物館
ニュースレター
Saitama Midori-no-mori Nature Park

はくぶつかんだより
No.45

緑の森博物館にも春がやってきました！

3月に入ってからは、ウグイスのさえずり、アカガエルの産卵、成虫越冬したチョウの飛翔、ヒキガエルの産卵、ツバメの渡りなどを続々と確認しています。そして、あちこちの木々に小さくて柔らかい葉がついていたり、足元で花が咲き始めたりと、生きものの動きから目離せない毎日です。

中面の特集では、これからの散策が一段と楽しくなるような「春に咲く木の花」を紹介しています。
ぜひ、春の散策を何度も楽しんでください。



イベント情報（4～6月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。
また、当館ホームページからもお申し込みできます。

イベント名	実施日	対象、定員等	概要	申込期間
「親子はじめてキャンプ」	4/30（土）～ 5/1（日） 10:00～翌11:30	対象：R4年4月から小学1・2年生の子どもと保護者 定員：6組程度（抽選） 参加費：親子2人10,000円	春の森を探検したり、夜の森を感じてテントで寝たりします。キャンプを初めて体験する親子向けです。（テント・寝袋はこちらで用意）	～4/5（火）
親子はじめての自然観察会 「春の生きもの」	5/5（木祝） 9:30～12:00	対象：小学生と保護者 定員：20名（抽選） 参加費：100円（保険代）	大人も子どもも楽しむための自然観察会。春の昆虫や植物などを見て歩きます。	4/5（火）～ ～4/19（火）
食育体験教室 「田んぼでお米を作ろう！」	5/8（日）～ 10:00～15:00 ※実施予定日（全7回）：①5/8 ②5/29 ③7/3 ④7/31 ⑤9/4 ⑥10/2 ⑦10/23 全て日曜日	時間：10:00～15:00 対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） ※全7回参加できる方、欠席要相談 定員：50名（先着） 参加費：5,000円（全7回分）	昔ながらの谷戸田で、田起工から稻の脱穀までの過程を体験し、最後に美味しいただく、全7回のプログラムです。	4/1（金）～
みどり森お助け隊 「外来植物の抜き取り作業」	5/15（日） 10:00～12:00	対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） 定員：20名（先着） 参加費：100円（保険代）	気軽に参加できる里山の手入れのボランティア体験です。今回は、外来植物を抜き取ります。	4/15（金）～
里山ようちえん【オタマ組】	6/1（水） 10:00～13:30	対象：R4年4/1時点でのオタマ組（満2・3歳児と親御さん） 定員：20名（抽選）	子どもの成長段階や好奇心に合わせながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当と飲み物持参、お菓子付き。	5/3（火祝）～ ～17（火）
里山ようちえん【カエル組】	6/4（土） 10:00～13:30	対象：R4年4/1時点でのカエル組（満4・5歳児と親御さん） 定員：20名（抽選） 参加費：親子2名で1,000円、1名追加ごと500円	5/5（水）～ ～18（水）	
大人の自然観察会 「みどり森のコケ」	6/19（日） 9:30～12:00	対象：中学生以上 定員：20名（抽選） 参加費：100円（保険代）	小さいけれど多様なコケの姿をルーペでじっくり観察。	5/19（木）～ ～6/1（水）

★新型コロナウイルス感染症対策によるイベント対応について

各種イベントは、感染症対策のため定員を当初の予定より減らした上、内容の調整を行い実施しております。その他、変更等がある場合には、当館ホームページにてご案内いたします。
また、当館スタッフも感染症対策に努めますが、イベントに参加される際は、ご自身でも感染症対策（マスク着用、手洗い、参加前の検温、消毒等）をお願いいたします。感染防止のための対策に、ご理解ご協力ををお願い致します。

春のフラワーオッヂング ~木の花編~

春が来ました!のんびり歩きながら、足元の花々を楽しめる時期です。

でも、花盛りなのは足元だけにあらず。頭上の木々たちも、たくさん花を咲かせていますよ。

少し遠くて気づかれにくい「頭上のお花畠」を楽しんでみてはいかがでしょうか?

今回ご紹介する木が見やすい場所を、地図上に番号で示しています。

- ① ウワミズザクラ
- ② エゴノキ
- ③ コアジサイ
- ④ コナラ
- ⑤ イヌシデ
- ⑥ アオキ
- ⑦ ヒサカキ
- ⑧ コゴメウツギ



花 to 鼻 香りで感じる花

鼻をきかせて歩き、香りで春を感じましょう。

ウワミズザクラ <4月>

バラ科ウワミズザクラ属

遠目に見ると白いブラシのようですが、よく見ると5弁の花が集まっています。実になった後も黄～赤～黒と熟していくカラフルな姿を楽しめます。

エゴノキ <5月>

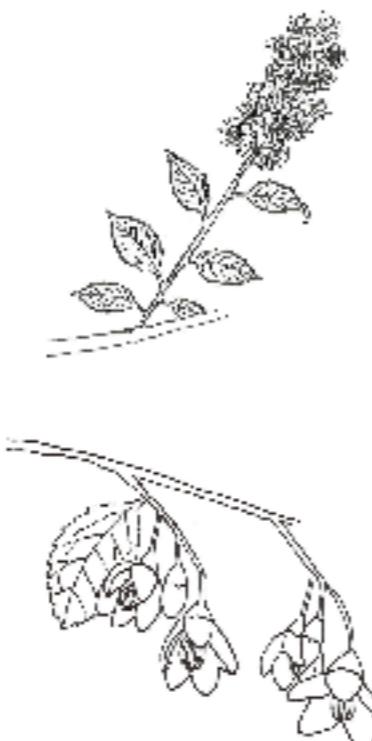
エゴノキ科エゴノキ属

香りがよく、虫たちに人気の花。白い花が下を向いて鈴なりに咲く姿は壮観です。展望広場では花に近づけますので香りも見た目も楽しんでくださいね。

コアジサイ <5月>

アジサイ科アジサイ属

青い小さな星が集まったような姿です。低木で香りもかぎやすく、観察もしやすいので、ぜひ園路沿いで楽しんでみてください。



どんな香りでしたか?



どんな香りでしたか?



どんな香りでしたか?

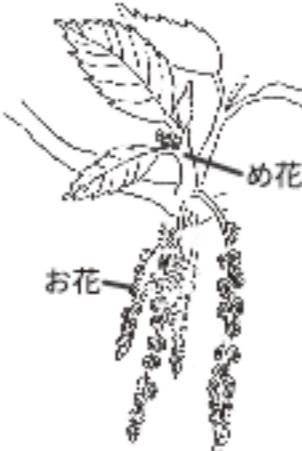
房々なお花

房のような花をたくさんぶら下げる木もあります。

コナラ <4月>

ブナ科コナラ属

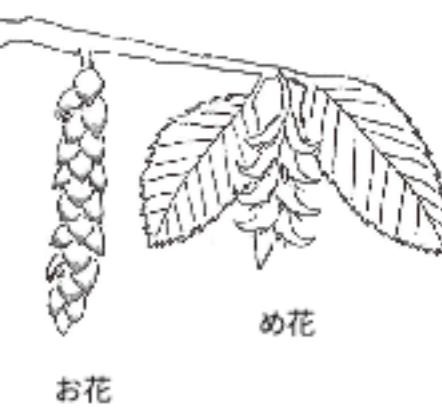
みどり森の雑木林の主な木で、どんぐりのなる木。お花とめ花に分かれており、お花は房のようにぶら下がり、め花は葉の付け根にちょこんとこぶが出てる程度の小さなものです。



イヌシデ <4月>

カバノキ科シデ属

こちらもお花・め花が別です。め花は葉っぱのボートの集まりのようになっていて、秋になるとここから1つ1つ種が旅立っていきます。



お相手はどこに? ♂♀別株

アオキ <3～5月>

ミズキ科アオキ属

暗い所でも元気に育つので、本当にどこでも生えてくるな…という印象。お花の花粉はめ花にたどりつけるのか。お相手探しを楽しんでみては?



お花: おしべが4つ

め花: めしべが1つ

ヒサカキ <3～4月>

サカキ科ヒサカキ属

こちらもアオキ同様本当にどこでも生えてくる印象の木。白くて小さな花が満開になると、なんともいえない香りがただよいします(ガスのよう、たくあんのよう、などといわれます)。



お花: おしべがたくさん

め花: めしべが1つ

番外編: みどり森スタッフの「コレ見て!」

コゴメウツギ <5月>

バラ科スグリウツギ属

スタッフの2人は、この花を見るたびに不思議なかたちだな、と感じているという話で意気投合しました。これは5枚の花弁とその下のがくが同じくらいの存在感だからなのです。



花弁
がく